



2020年9月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年7月30日

上場会社名 株式会社 セプテーニ・ホールディングス
 コード番号 4293 URL <https://www.septeni-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 グループ社長執行役員 (氏名) 佐藤 光紀
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 次長 (氏名) 呉 鼎 TEL 03-6857-7258
 四半期報告書提出予定日 2020年7月31日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト・報道関係者向け）

上場取引所 東

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年9月期第3四半期の連結業績（2019年10月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 収益 | | 営業利益 | | Non-GAAP営業利益 | | 税引前利益 | | 四半期利益 | | 親会社の所有者に帰属する四半期利益 | |
|---------------|--------|-----|-------|---|--------------|-------|-------|---|--------|---|-------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年9月期第3四半期 | 12,928 | 2.2 | 1,267 | — | 1,428 | △12.1 | 1,271 | — | 790 | — | 783 | — |
| 2019年9月期第3四半期 | 12,648 | 9.7 | △244 | — | 1,624 | 94.1 | △535 | — | △1,009 | — | △1,014 | — |

(注) Non-GAAP営業利益は、IFRSに基づく営業利益から、減損損失、固定資産の売却損益等の一時的要因を調整した恒常的な事業の業績を測る利益指標であります。

| | 基本的1株当たり 四半期利益 | 希薄化後1株当たり 四半期利益 |
|---------------|-------------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年9月期第3四半期 | 6.19 | 6.17 |
| 2019年9月期第3四半期 | △8.02 | △8.02 |

(2) 連結財政状態

| | 資産合計 | 資本合計 | 親会社の所有者に 帰属する持分 | 親会社所有者 帰属持分比率 |
|---------------|--------|--------|--------------------|------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % |
| 2020年9月期第3四半期 | 30,259 | 15,184 | 15,165 | 50.1 |
| 2019年9月期 | 30,413 | 14,809 | 14,796 | 48.7 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年9月期 | — | — | — | 2.00 | 2.00 |
| 2020年9月期 | — | — | — | — | — |
| 2020年9月期（予想） | — | — | — | 2.00 | 2.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年9月期の連結業績予想（2019年10月1日～2020年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 収益 | | Non-GAAP営業利益 | | 親会社の所有者に 帰属する当期利益 | | 基本的1株当たり 当期利益 |
|----|--------|-----|--------------|------|----------------------|---|------------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 17,500 | 4.2 | 2,000 | △3.1 | 1,100 | — | 8.70 |

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2 連結業績予想に関する詳細は、「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2020年9月期3Q | 138,916,500株 | 2019年9月期 | 138,906,500株 |
| ② 期末自己株式数 | 2020年9月期3Q | 12,463,440株 | 2019年9月期 | 12,463,440株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2020年9月期3Q | 126,449,957株 | 2019年9月期3Q | 126,425,708株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 連結業績予想に関して

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定等については、「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(2) 決算補足説明資料の入手方法

当社は、以下のとおり決算説明会を開催する予定であります。この説明会で配布する資料は、当四半期決算短信の適時開示後、当社ウェブサイトに掲載しております。また、決算説明会の動画等については、後日当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

・2020年7月30日（木）・・・機関投資家・アナリスト・報道関係者向け決算説明会

○添付資料の目次

| | |
|---------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 要約四半期連結財政状態計算書 | 4 |
| (2) 要約四半期連結純損益計算書 | 6 |
| (3) 要約四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (4) 要約四半期連結持分変動計算書 | 8 |
| (5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| ①継続企業の前提に関する注記 | 10 |
| ②会計方針の変更 | 10 |
| ③セグメント情報 | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(以下、「当四半期」)において、新型コロナウイルス感染症(以下、「COVID-19」)拡大による緊急事態宣言が解除され、経済活動が緩やかに再開していくとともに、3月後半から減少を続けていた広告需要も5月には底打ちし、6月以降、回復の傾向が徐々に強くなってきております。

このような環境のもと、主力のデジタルマーケティング事業では、電通グループとの協業が進展した一方、COVID-19感染拡大による広告需要の減少が大きく影響し、収益が減少いたしました。メディアプラットフォーム事業では、マンガアプリ「GANMA!」を含む各事業の成長により、収益が大幅に増加いたしました。

これらの結果、収益は12,928百万円(前年同四半期比2.2%増)、営業利益は1,267百万円(前年同四半期は244百万円の営業損失)、Non-GAAP営業利益は1,428百万円(前年同四半期比12.1%減)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は783百万円(前年同四半期は1,014百万円の親会社の所有者に帰属する四半期損失)となりました。

また、経済活動の再開による広告需要の回復に加え、当社では緊急事態宣言解除後も、従業員に対する在宅勤務推奨を継続しており、これに伴って、営業活動関連費用を中心にコスト管理が進んでおります。これらの状況から、2020年4月28日に公表しました業績予想を上回る見通しとなりました。詳細につきましては、2020年7月30日公表の「2020年9月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

当社グループは、経営者が意思決定する際に使用する社内指標(以下、Non-GAAP指標)及びIFRSに基づく指標の双方によって、連結経営成績を開示しております。Non-GAAP営業利益は、IFRSに基づく営業利益から、一時的要因を調整した恒常的な事業の業績を測る利益指標であります。経営者は、Non-GAAP指標を開示することで、ステークホルダーにとって同業他社比較や過年度比較が容易になり、当社グループの恒常的な経営成績や将来の見通しを理解する上で有益な情報を提供できると判断しております。なお、一時的要因とは、将来見通し作成の観点から一定のルールに基づき除外すべきと当社グループが判断する減損損失、固定資産の売却損益等の一過性の利益や損失のことであります。さらに、財務諸表利用者にとって有用であると考えていることから、IFRSに準拠した開示ではありませんが、全ての取引について総額により表示した収益を「売上高」として任意開示しております。

営業利益からNon-GAAP営業利益への調整及び売上高は次のとおりであります。

(単位:百万円)

| | 前年同四半期 (前第3四半期連結累計期間) | 当四半期 (当第3四半期連結累計期間) | 増減額 | 増減率 |
|--------------|--------------------------|------------------------|--------|--------|
| 営業利益(△は損失) | △244 | 1,267 | 1,511 | — |
| 調整額(減損損失) | 1,812 | 47 | △1,765 | |
| 調整額(その他) | 56 | 114 | 58 | |
| Non-GAAP営業利益 | 1,624 | 1,428 | △196 | △12.1% |
| 売上高 | 58,483 | 54,685 | △3,798 | △6.5% |

報告セグメント別の業績は、次のとおりであります。なお、当四半期より、従来ネットマーケティング事業、メディアコンテンツ事業としていた報告セグメントの名称をデジタルマーケティング事業、メディアプラットフォーム事業に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。また、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。

①デジタルマーケティング事業

デジタルマーケティングを中心として、企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)の総合的な支援を行う事業セグメントによって構成されております。

当四半期においては、電通グループ協業の顧客数が堅調に増加いたしました。一方で、国内市場におけるブランド広告の取扱高は、第2四半期連結累計期間では堅調に増加しておりましたが、COVID-19感染拡大による影響を大きく受け、第3四半期連結会計期間において減少いたしました。海外市場ではアジア圏を中心に低調な推移となりました。

これらの結果、収益は11,327百万円(前年同四半期比1.0%減)、Non-GAAP営業利益は3,503百万円(前年同四半期比4.7%減)となりました。

②メディアプラットフォーム事業

マンガコンテンツ事業「GANMA!」、採用プラットフォーム事業「ViViViT」、社会貢献プラットフォーム事業「gooddo」、医療プラットフォーム事業「Pharmarket」、育児プラットフォーム事業「ベビフル」等の事業セグメントから構成されております。

当四半期においては、マンガアプリ「GANMA!」の広告収益は、第2四半期連結累計期間では堅調に増加していましたが、COVID-19感染拡大による影響を大きく受け、第3四半期連結会計期間において減少いたしました。一方で、累計ダウンロード数は2020年6月末時点で約1,432万件となり、サブスクリプション課金が堅調に増加いたしました。また、その他事業の成長により、収益が大幅に増加いたしました。

これらの結果、収益は1,868百万円(前年同四半期比32.1%増)、Non-GAAP営業損失は704百万円(前年同四半期は686百万円のNon-GAAP営業損失)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月期連結業績予想につきましては、当四半期の業績を踏まえ、2020年4月28日に公表しました業績予想を変更しております。詳細につきましては、2020年7月30日公表の「2020年9月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年9月30日) | 当第3四半期 連結会計期間 (2020年6月30日) |
|-----------------|-------------------------|----------------------------------|
| 資産 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び現金同等物 | 14,488,431 | 13,028,436 |
| 営業債権 | 10,032,303 | 9,702,746 |
| 棚卸資産 | 19,870 | 34,295 |
| その他の金融資産 | 102,853 | 19,121 |
| その他の流動資産 | 489,319 | 514,930 |
| 流動資産合計 | 25,132,776 | 23,299,528 |
| 非流動資産 | | |
| 有形固定資産 | 382,685 | 322,824 |
| 使用権資産 | — | 1,212,077 |
| 無形資産 | 112,545 | 87,193 |
| 持分法で会計処理されている投資 | 887,521 | 937,633 |
| その他の金融資産 | 2,990,742 | 3,421,200 |
| その他の非流動資産 | 12,725 | 10,822 |
| 繰延税金資産 | 893,582 | 967,238 |
| 非流動資産合計 | 5,279,800 | 6,958,987 |
| 資産合計 | 30,412,576 | 30,258,515 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年9月30日) | 当第3四半期 連結会計期間 (2020年6月30日) |
|----------------------|-------------------------|----------------------------------|
| 負債及び資本 | | |
| 負債 | | |
| 流動負債 | | |
| 営業債務 | 8,799,475 | 7,864,118 |
| その他の金融負債 | 1,536,893 | 2,399,236 |
| 未払法人所得税 | 229,836 | 18,688 |
| その他の流動負債 | 1,162,809 | 1,151,778 |
| 流動負債合計 | 11,729,013 | 11,433,820 |
| 非流動負債 | | |
| その他の金融負債 | 3,765,250 | 3,487,470 |
| 引当金 | 109,359 | 153,449 |
| 非流動負債合計 | 3,874,609 | 3,640,919 |
| 負債合計 | 15,603,622 | 15,074,739 |
| 資本 | | |
| 親会社の所有者に帰属する持分 | | |
| 資本金 | 2,125,314 | 2,125,384 |
| 資本剰余金 | 3,664,788 | 3,664,788 |
| 自己株式 | △1,691,842 | △1,691,842 |
| 利益剰余金 | 10,750,768 | 11,290,046 |
| その他の資本の構成要素 | △52,914 | △223,435 |
| 親会社の所有者に帰属する 持分合計 | 14,796,114 | 15,164,941 |
| 非支配持分 | 12,840 | 18,835 |
| 資本合計 | 14,808,954 | 15,183,776 |
| 負債及び資本合計 | 30,412,576 | 30,258,515 |

(2) 要約四半期連結純損益計算書

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日) |
|-----------------------------|--|--|
| 収益 | 12,647,577 | 12,928,443 |
| 売上原価 | 2,103,195 | 2,472,457 |
| 売上総利益 | 10,544,382 | 10,455,986 |
| 販売費及び一般管理費 | 8,938,648 | 9,034,579 |
| その他の収益 | 31,892 | 7,102 |
| その他の費用 | 1,881,159 | 161,875 |
| 営業利益(△は損失) | △243,533 | 1,266,634 |
| 金融収益 | 124,691 | 8,221 |
| 金融費用 | 68,560 | 90,501 |
| 持分法による投資利益(△は損失) | △347,132 | 86,623 |
| 税引前四半期利益(△は損失) | △534,534 | 1,270,977 |
| 法人所得税費用 | 474,909 | 480,501 |
| 四半期利益(△は損失) | △1,009,443 | 790,476 |
| 四半期利益(△は損失)の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | △1,014,184 | 783,302 |
| 非支配持分 | 4,741 | 7,174 |
| 合計 | △1,009,443 | 790,476 |
| 1株当たり四半期利益(△は損失) | | |
| 基本的1株当たり四半期利益 (△は損失)(円) | △8.02 | 6.19 |
| 希薄化後1株当たり四半期利益 (△は損失)(円) | △8.02 | 6.17 |

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日) |
|---------------------|--|--|
| 四半期利益(△は損失) | △1,009,443 | 790,476 |
| その他の包括利益 | | |
| 純損益に組替調整されない項目 | | |
| その他の包括利益を通じて測定する | | |
| 金融資産の公正価値の純変動 | △108,567 | △160,454 |
| 純損益に組替調整される可能性がある項目 | | |
| 在外営業活動体の換算差額 | △118,505 | △1,147 |
| キャッシュ・フロー・ヘッジ | △5,937 | 12,976 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △1,717 | — |
| その他の包括利益合計(税引後) | △234,726 | △148,625 |
| 四半期包括利益合計 | △1,244,169 | 641,851 |
| 四半期包括利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | △1,248,910 | 634,677 |
| 非支配持分 | 4,741 | 7,174 |
| 四半期包括利益 | △1,244,169 | 641,851 |

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：千円)

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | | 非支配 持分 | 資本合計 |
|----------------------------|----------------|-----------|------------|------------|---------------------|------------|-----------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 自己株式 | 利益剰余金 | その他の 資本の 構成要素 | 合計 | | |
| 2018年10月1日時点の残高 | 2,120,484 | 3,663,023 | △1,691,819 | 11,493,305 | 87,244 | 15,672,237 | 57,797 | 15,730,034 |
| 四半期利益(△は損失) | — | — | — | △1,014,184 | — | △1,014,184 | 4,741 | △1,009,443 |
| その他の包括利益 | — | — | — | — | △234,726 | △234,726 | — | △234,726 |
| 四半期包括利益合計 | — | — | — | △1,014,184 | △234,726 | △1,248,910 | 4,741 | △1,244,169 |
| 新株発行 | 4,830 | 1,765 | — | — | △6,245 | 350 | — | 350 |
| 剰余金の配当 | — | — | — | △252,786 | — | △252,786 | — | △252,786 |
| 自己株式の取得及び処分 | — | — | △23 | — | — | △23 | — | △23 |
| 支配喪失を伴う子会社に対する 所有者持分の変動 | — | — | — | — | — | — | △50,363 | △50,363 |
| その他 | — | — | — | — | — | — | △1 | △1 |
| 所有者との取引額等合計 | 4,830 | 1,765 | △23 | △252,786 | △6,245 | △252,459 | △50,364 | △302,823 |
| 2019年6月30日時点の残高 | 2,125,314 | 3,664,788 | △1,691,842 | 10,226,335 | △153,727 | 14,170,868 | 12,174 | 14,183,042 |

(単位：千円)

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | | 非支配 持分 | 資本合計 |
|----------------------------|----------------|-----------|------------|------------|---------------------|------------|-----------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 自己株式 | 利益剰余金 | その他の 資本の 構成要素 | 合計 | | |
| 2019年10月1日時点の残高 | 2,125,314 | 3,664,788 | △1,691,842 | 10,750,768 | △52,914 | 14,796,114 | 12,840 | 14,808,954 |
| 会計方針の変更に伴う累積的影響額 | — | — | — | △13,035 | — | △13,035 | — | △13,035 |
| 会計方針の変更を反映した当期首残高 | 2,125,314 | 3,664,788 | △1,691,842 | 10,737,733 | △52,914 | 14,783,079 | 12,840 | 14,795,919 |
| 四半期利益(△は損失) | — | — | — | 783,302 | — | 783,302 | 7,174 | 790,476 |
| その他の包括利益 | — | — | — | — | △148,625 | △148,625 | — | △148,625 |
| 四半期包括利益合計 | — | — | — | 783,302 | △148,625 | 634,677 | 7,174 | 641,851 |
| 新株発行 | 70 | — | — | — | — | 70 | — | 70 |
| 剰余金の配当 | — | — | — | △252,886 | — | △252,886 | — | △252,886 |
| 自己株式の取得及び処分 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 支配喪失を伴う子会社に対する 所有者持分の変動 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| その他 | — | — | — | 21,897 | △21,896 | 1 | △1,179 | △1,178 |
| 所有者との取引額等合計 | 70 | — | — | △230,989 | △21,896 | △252,815 | △1,179 | △253,994 |
| 2020年6月30日時点の残高 | 2,125,384 | 3,664,788 | △1,691,842 | 11,290,046 | △223,435 | 15,164,941 | 18,835 | 15,183,776 |

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日) |
|----------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期利益 (△は損失) | △534,534 | 1,270,977 |
| 調整項目： | | |
| 減価償却費及び償却費 | 159,804 | 735,183 |
| 減損損失 | 1,812,454 | 47,457 |
| 受取利息及び受取配当金 | △2,211 | △2,319 |
| 支払利息 | 27,061 | 27,861 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | 347,132 | △86,623 |
| その他 | △124,327 | 83,224 |
| 運転資本の増減： | | |
| 営業債権の増減額 (△は増加) | △578,550 | 329,558 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △6,273 | △14,425 |
| 営業債務の増減額 (△は減少) | 744,392 | △935,357 |
| その他 | 165,597 | △122,111 |
| 小計 | 2,010,545 | 1,333,425 |
| 利息及び配当金の受取額 | 50,891 | 38,831 |
| 利息の支払額 | △27,006 | △28,074 |
| 法人所得税の還付額 | 458,081 | 116,529 |
| 法人所得税の支払額 | △913,631 | △762,397 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,578,880 | 698,314 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有価証券の売却による収入 | — | 51,649 |
| 有価証券の取得による支出 | △276,792 | △803,095 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △43,208 | △53,686 |
| 無形資産の取得による支出 | △20,513 | △7,906 |
| その他 | △45,996 | 171,205 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △386,509 | △641,833 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の返済による支出 | △308,435 | — |
| 長期借入金の返済による支出 | △616,672 | △637,506 |
| リース負債の返済による支出 | — | △623,831 |
| 配当金の支払額 | △252,786 | △252,886 |
| 自己株式の取得による支出 | △23 | — |
| その他 | 350 | △1,107 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,177,566 | △1,515,330 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △77,760 | △1,146 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △62,955 | △1,459,995 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 14,922,272 | 14,488,431 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 14,859,317 | 13,028,436 |

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

①継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

②会計方針の変更

当社グループは、当第3四半期連結累計期間からIFRS第16号「リース」(以下、IFRS第16号)を適用しております。当社グループは、IFRS第16号の経過措置に従い、当該基準を遡及的に適用し、新基準の当初適用の累積的影響を2019年10月1日現在で認識しております。そのため、当社グループは比較情報を修正再表示しておりません。

IFRS第16号は、リースの借手及び貸手におけるリース契約の認識、測定、表示及び開示の原則を定めております。IFRS第16号において、リースの借手は、従前の基準であるIAS第17号「リース」(以下、IAS第17号)において求められていたファイナンス・リースとオペレーティング・リースの区分をせず、単一の会計モデルを使用することとなります。借手はリースの開始日において、リース料に係る支払債務(リース負債)と、対応するリース期間に原資産を使用する権利を表す使用権資産を認識することとなります。その後、借手はリース負債から生じる利息費用と、使用権資産から生じる減価償却費を個別に認識しております。使用権資産は、リース期間にわたり定額法で減価償却をしております。

当社グループは、IFRS第16号の適用により、過去にIAS第17号に従い分類されたオペレーティング・リースについて、リース負債を認識しております。当該リース負債は、残りのリース料を2019年10月1日現在の借手の追加借入利率を用いて割り引いた現在価値で測定しております。

当社グループは、従来IAS第17号のもとでオペレーティング・リースに分類していたリースにIFRS第16号を適用する際に、以下の実務上の便法を適用しました。

- ・ 特性が類似したリースのポートフォリオに単一の割引率を適用する
- ・ 残存リース期間が12ヶ月以内のリースに、使用権資産とリース負債を認識しない免除規定を適用する
- ・ 適用開始日の使用権資産の測定から当初直接コストを除外する
- ・ 延長又は解約オプションが含まれている契約のリース期間を算定する際に、事後的判断を使用する

IFRS第16号への移行にあたり、当社グループは、2019年10月1日現在で1,725,653千円の使用権資産、1,708,507千円のリース負債を追加的に認識し、13,035千円の期首利益剰余金(税効果会計等考慮後)の減少を認識しております。使用権資産は「使用権資産」として表示しており、リース負債は「その他の金融負債(流動)」及び「その他の金融負債(非流動)」に含まれております。

③セグメント情報

イ. 報告セグメントの概要

当社グループは、当社を持株会社とし、当社の子会社（又はそのグループ）を事業単位とする持株会社体制を採用しております。収益獲得に関する直接的な活動は、専ら当社の子会社（又はそのグループ）から構成される事業単位によって行われます。

当社グループの報告セグメントは、事業単位の中から、分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定者が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基礎に、各事業セグメントの経済的特徴の類似性及び量的重要性等を考慮し、当社グループの事業活動及び事業を行う経済環境の性質や財務的な影響を財務諸表利用者が適切に評価できるよう、「デジタルマーケティング事業」及び「メディアプラットフォーム事業」の2つの報告セグメントに集約・区分して開示しております。

i. デジタルマーケティング事業

デジタル広告の販売と運用をはじめ、データ、AIを活用したソリューションの提供、電通グループとの提携によるオンライン・オフライン統合によるマーケティング支援等、デジタルマーケティングを中心として、企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）の総合的な支援を行う事業セグメントによって構成されております。

ii. メディアプラットフォーム事業

マンガコンテンツ事業「GANMA!」、採用プラットフォーム事業「ViViViT」、社会貢献プラットフォーム事業「gooddo」、医療プラットフォーム事業「Pharmarket」、育児プラットフォーム事業「ベビフル」等の事業セグメントから構成されております。メディアプラットフォーム事業には、将来の収益獲得に向けた投資が先行しているため、収益獲得に至っていない創業直後の事業単位を含んでおり、このような事業単位については、最高経営意思決定者は、将来の収益を通じて投資コストを回収できるというリスク及び経済価値を前提に、経営資源の配分の決定及び業績の評価を行っております。

ロ. 報告セグメントの損益の測定に関する事項

セグメント利益は、IFRSに基づく営業利益から、減損損失、固定資産の売却損益等の一時的要因を調整したNon-GAAP営業利益を使用しております。

なお、当社グループは、全ての取引について総額により表示した収益を「売上高」として任意開示しております。売上高は、IFRSに準拠した開示ではありませんが、経営者は当該情報が財務諸表利用者にとって有用であると考えていることから、経営成績に関する説明及びセグメント情報に参考情報として任意で開示しております。

報告セグメント間の取引における価格は、外部顧客との取引価格に準じて決定しております

（報告セグメントの名称変更に関する事項）

当第3四半期連結累計期間より、従来ネットマーケティング事業、メディアコンテンツ事業としていた報告セグメントの名称をデジタルマーケティング事業、メディアプラットフォーム事業に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。

ハ. 報告セグメントの損益に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自2018年10月1日至2019年6月30日)

(単位:千円)

| | デジタル マーケティング | メディア プラットフォーム | 合計 | 調整額 (注)2 | 連結 |
|---------------------------|-----------------|------------------|------------|-------------|------------|
| セグメント収益 | 11,446,277 | 1,413,450 | 12,859,727 | △212,150 | 12,647,577 |
| セグメント利益又は損失 (△は損失)(注)1 | 3,676,025 | △686,393 | 2,989,632 | △1,365,617 | 1,624,015 |
| セグメント売上高 | 57,671,896 | 1,413,450 | 59,085,346 | △602,121 | 58,483,225 |

(注)1 セグメント利益は、Non-GAAP営業利益を使用しております。

2 調整額には、報告セグメント間の損益取引消去及び持株会社運営に係る費用が含まれております。

当第3四半期連結累計期間(自2019年10月1日至2020年6月30日)

(単位:千円)

| | デジタル マーケティング | メディア プラットフォーム | 合計 | 調整額 (注)2 | 連結 |
|---------------------------|-----------------|------------------|------------|-------------|------------|
| セグメント収益 | 11,326,527 | 1,867,729 | 13,194,256 | △265,813 | 12,928,443 |
| セグメント利益又は損失 (△は損失)(注)1 | 3,503,381 | △704,360 | 2,799,021 | △1,371,506 | 1,427,515 |
| セグメント売上高 | 53,335,054 | 1,867,729 | 55,202,783 | △517,987 | 54,684,796 |

(注)1 セグメント利益は、Non-GAAP営業利益を使用しております。

2 調整額には、報告セグメント間の損益取引消去及び持株会社運営に係る費用が含まれております。

セグメント損益から税引前四半期利益(△は損失)への調整表

(単位:千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年6月30日) |
|------------------|--|--|
| セグメント利益 | 1,624,015 | 1,427,515 |
| 減損損失 | △1,812,454 | △47,457 |
| その他の損益(純額) | △55,094 | △113,424 |
| 金融損益(純額) | 56,131 | △82,280 |
| 持分法による投資利益(△は損失) | △347,132 | 86,623 |
| 税引前四半期利益(△は損失) | △534,534 | 1,270,977 |